

第4回八千代市都市マスタープラン策定会議議事録

会議名・・・・・・・・第4回八千代市都市マスタープラン策定会議

会 場・・・・・・・・市役所 別館2階 第1・2会議室

日 時・・・・・・・・令和4年6月13日（月） 午後2：00～午後2：36

出席者・・・・・・・・【委 員】

北野委員，北原委員，藤井委員，斉藤委員，崎村委員，周郷委員，
村田委員，中田委員，渡邊委員，高宮委員，小倉氏（出竹委員代理），
浅倉委員，鈴木委員

【事 務 局】

若林都市整備部次長，赤城都市整備部次長兼都市計画課長事務取扱い，
平野副主幹，石橋主査補，三星主任主事，葛貫主事
朝日航洋株式会社 社員2名

公開・非公開・・・公開

傍聴者・・・・・・・・3名

議題・・・・・・・・①八千代市都市マスタープラン全体構想（案）について

②八千代市都市マスタープラン地域別構想の地域区分について

③その他

議事・・・・・・・・以下のとおり

－開会－

－公開・非公開の報告－

－市長あいさつ－

－出席者紹介－

－事務局紹介－

－資料確認－

－議案の審議－

（北原議長）

改めてこんにちは。北原です。今日は本当にお忙しい中，またちょっと暑くなってきましたが，暑い中お集まりいただきありがとうございます。議事の進行について，皆様のご協力

お力添えを得ながら進めていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

それでは早速ですが、議題に入ります。次第の1番目になりますが、八千代市都市マスタープラン全体構想（案）について、事務局から説明をお願いします。

（赤城課長）

—議題①「八千代市都市マスタープラン全体構想（案）について」に関して、資料に基づき説明—

（北原議長）

はい。どうもありがとうございました。八千代市都市マスタープラン全体構想の案についてご説明いただきましたが、ただいまのご説明についてご意見ご質問ございましたら、発言をお願いします。いかがでしょうか。これまで書面開催の中でご意見いただいたりして、それに対応していただいたりしてるわけですが、今日の資料及びご説明についてよろしいでしょうか。よろしいですか。はい。それでは全体構想案については、事務局案のとおりとさせていただきますたいと思えます。よろしいでしょうか。

—（異議なしの声）—

（北原議長）

はい。ありがとうございます。それでは次の議題に入ります。議題の2八千代市都市マスタープラン地域別構想の地域区分について、事務局から説明をお願いします。

（赤城次長）

—議題②「八千代市都市マスタープラン地域別構想の地域区分について」に関して、資料に基づき説明—

（北原議長）

はい。どうもご苦勞様です。議題の2八千代市都市マスタープラン地域別構想の地域区分についてご説明いただきましたが、ご意見ご質問ございましたらお願いします。はい。よろしくお願ひいたします。

（藤井委員）

まず大きくこの3つのエリアという形で都市形態を分けるといったことには基本的に賛成の立場です。その中ではやはり、特性として南側に住区が集中しているような都市形態をしているので、大きなゾーンとしてのくくりと、それから、すでに京成側と新しい鉄道軸といったところの位置付けを明確にするといったところでは、やり方は間違っていないだろうと私自身も思っています。その中でなんです、この赤い点線と黄色の点線、これがやはり複合市街地と既成市街地を構成する一つの線引きになるんですけども、そのやはり核となって

くるのがこれ東葉勝田台ですかね。この勝田台駅っていったところを中心とした拠点性が、やはりこの一つの、このエリアといったものを連動するような位置付けになってると。そういったときに、将来20年にわたる今回の都市マスの中で、都市拠点としての位置付けとして、総合計画も絡ませていただきましたので、現状の勝田台が抱えてる問題課題、これも十分承知した上なんです、八千代市として、この勝田台といったところの拠点機能といったものを、本気になっていったところのね、強さをやはり事務局として持っていたきたいなと。それがここのメッセージの中にあるんだろうと理解してまずいいですよってという話の一つと、それからもう一つ。前からこう気になっているんですが、北部地域の中に、飛び地の市街化区域があると。この飛び地といったものをどういう形で位置付けて考えるのかといったところのコンセプトをしっかりと作っていただきたいなと。といいますのは、コンパクト・プラス・ネットワークという形でコンパクトな都市形態を図る、これはもう誰も異存がないことだと思います。将来的に人口も減るとい方向性の中で。その時に、プラスネットワークの部分のどういう形で考えるのかと。その時に集落といったところが、個別に結ぶというのはなかなか八千代市にとっても難しい問題を抱えているんですが、最低限こういう飛び地の問題を、この市街化区域の飛び地をどうネットワークとしてきちんとした位置付けで、市街化のところを維持していくのかというポリシーをきちんと持つということと、それからその動線がこの勝田台に向かう話なのか、もしくは、ある意味千葉ニュータウンといったような、その周辺の都市といったところを関係するような関係性なのか。都市マスタープランの中で、基本的な八千代市の問題として考えなければいけないっていったところもあるんですが、都市計画道路としては沿線自治体とつながってというキーワードも、都市の骨格形成の意味合いに入っている中で、飛び地のところの市の方向性としての位置付け、この辺のところもぜひ明確にしてですね、具体的なプランニングをしていただきたいなと。そういったような思いを持っています。特にご発言というものを求めているものではないんですが、ぜひこういったところの中で核となるようなところとそれから少し課題になってるようなところの、表現的にじみ出しをですね、これから作り上げていくときにプッシュしていただけるとありがたいなと、そういうお願いでございます。以上でございます。

(北原議長)

はい。どうもありがとうございます。大変重要なご意見、2点いただきました。今後どういうふうにこれを具体的に組み込んでいくかということは、事務局の方で検討していただきたいと思いますが、今何か事務局側からご発言ありますか。はい。お願いします。

(赤城次長)

はい。まず最初の勝田台駅については私どもも重々課題としては持っていますので、そこについては表現含めて考えていきたいと思っております。また、2番目の北側の調整区域の関係なんですが、私どもずっと縦の連携、緑が丘、八千代中央、勝田台、そこに繋がらないといけないのかなということとずっと考えてたんですが、最近もえぎ野のところはかなり大きな動きが出てきました。もしかしたらそこが拠点になるんじゃないかということで、そうすると北側

は横のつながりで、あとは縦が勝田台と実際もえぎ野は繋がってますので、そういう考え方もできるのかなど。そこら辺も含めて考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(北原議長)

はい。よろしいですか。

(藤井委員)

はい。今のは、よくわかりました。あと1点先ほどちょっと言えばよかったんですが、既成市街地という言葉は私も簡単に使ってしまうんですが、都市計画的に既成市街地という言葉、この位置付けですね。この辺、大丈夫でしょうねといった確認だけ。はい。お願いいたします。

(北原議長)

はい。事務局よろしいですか。一般の人はあまり使わないかもしれませんが、都市計画まちづくり系では既成市街地ってのは、ほとんど普通名詞ですが、意外と厳密に定義されてないところもあるので、事務局そこら辺よろしく。いいですか。

(赤城次長)

そこら辺もう一度調べ直して使っていきたいと思えます。

(北原議長)

はい。どうもありがとうございます。他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。地域区分は入口なので、今後この中身がいろいろまた議論する必要が出てくるかと思えます。それは次回以降ということでよろしいでしょうか。はい。それではご意見ご質問ほかはないようでしたら、地域別構想の地域区分については、事務局案をベースに、いただいたご意見を十分に咀嚼反映する形で地域別構想案の検討を進めていただくということでよろしいでしょうか。

— (異議なしの声) —

(北原議長)

はい。ありがとうございます。それでは進めていただくということで。続いて次第のその他ですね、事務局から何かございますか。

(赤城次長)

はい。本日はどうもありがとうございました。全体構想案につきましては本日で確定ということではなく、今後地域別構想を検討する中で全体構想の方に立ち戻って修正が必要とな

ることも出てくるかと思えます。委員の皆様におかれましても、何かお気づきの点などがございましたら事務局までご連絡いただければと思えます。それではその他といたしまして、次回の策定会議についてお知らせいたします。次回の会議では、地域別構想の内容について検討いただきたいと考えており、8月頃の開催を予定しております。日時の詳細につきましては皆様のご都合や会場について調整をさせていただき、決定させていただきたいと思えますのでよろしくお願いいたします。事務局からは以上となります。

(北原議長)

はい。どうもありがとうございます。次回は8月頃で地域別構想の内容ということで。全体構想は大筋を示しているの、あんまりそういう細かい議論はしづらいところがあるんですが地域別構想の中身になるとこれは具体的な生活の場が見えてきますので、次回皆さんから活発なご意見いただければと思えます。よろしくお願いいたします。委員の皆さんから何かその他、この場でちょっと発言しておきたいということはございませんか。よろしいですか。はい。それでは以上をもちまして、対面では第1回、初めてになりますが、第4回八千代市都市マスタープラン策定会議を終了します。熱心に議事の進行にご協力いただきましてありがとうございます。

—閉会（午後2時36分）—

—以上—